

三原市人権文化センターだより

発行／三原市人権推進課
編集／三原市人権文化センター
所在地／三原市長谷一丁目6番1号
電話／0848-66-1111
FAX／0848-66-1112

答えてみて！人権クイズ

おもしろい！ためになる！答えと解説はすぐ下に。



- 問1 「すべての三原市民の人権が尊重されるまちづくり条例」では、人権が尊重されるまちづくりに向けて、三者の責務が規定されました。その三者とは誰でしょう？
ア 国と県と三原市 イ 市民と事業者と三原市
- 問2 性的マイノリティの方が互いをパートナーとして協力し合う関係であると市に宣誓書を提出し、市が証明する制度を何と言うでしょう？
ア パートナーシップ宣誓制度 イ 性的マイノリティ証明制度
- 問3 性別に関わりなくその人の個性と能力を十分に発揮することができる社会をめざして三原市が令和4(2022)年に制定したのは、「第4次三原市男女〇〇〇〇プラン」である「私らしく暮らせるみはらプラン」です。〇〇〇〇に入る漢字は何でしょう？

答1 イ 市民と事業者と三原市

解説：令和5(2023)年に施行。市民、事業者、市行政の責務を規定し、各々何をすべきか明確にしました。

答2 ア パートナーシップ宣誓制度

解説：法的効果は持ちませんが、行政が双方の関係の宣誓を証明することで社会的に認識を上げるものです。

答3 イ 共同参画

解説：令和4（2022）年度から5年間の計画で、三原市における男女共同参画を進めます。

性の多様性を理解し、それぞれの生き方が 尊重されるまちをつくろう！

性的マイノリティの人たちが、自分らしく生きることができるまちにしていけることは、高齢者、こども、女性、障害者などの人たちも、差別されることなく、自分らしく生きることができるまちづくりにつながります。

※性的マイノリティとは、性的指向、性自認などについて少数派であると認められる場合をいい、LGBTQ+はその総称としてよく使われます。

L レズビアン G ゲイ
B バイセクシュアル T トランスジェンダー
Q クエスチョニングなど + プラス



ピア／教室の受講生を募集！



1. 募集人員 2人
2. 募集時間帯 ①毎週月曜日の18時50分～19時10分
②毎週月曜日の19時10分～19時30分
3. 申込み 10月1日(水)～10月20日(月)
4. 抽選 複数申込があった場合は抽選とします。
5. 受講条件 小学生以下に限ります。
6. 受講料 教材費のみがかかります。
7. 申込先 三原市人権文化センターまで

人権相談

人権相談員が相談をお受けします。◇ と き 土・日・祝日を除く10時～16時
相談は無料で、秘密は守られます。◇ ところ 三原市人権文化センター
お気軽にご相談ください。 ◇ 電 話 0848-66-1111



「誰か」のことじゃない。自分自身のこととして考えよう。

人権のひろば



「^{わたし}私^くらしく暮らせるみはらプラン」～個性と能力が発揮できる社会をめざして～
(第4次三原市男女共同参画プラン) ^{せい}令和4(2022)年^{ねん}3月^{がつ}施行^{こう}について紹介^{しょうかい}していきます。

【第16回】

市ホームページ2次元コード



第4次プラン(2022(令和4)年度～2026(令和8)年度)の基本目標

■ 基本目標 3 ひとづくり



(1) 広報・啓発の推進

- ・課題の分析のための意識調査の実施とその活用
- ・慣習やしきたりの中に残る性別役割分担の見直し
- ・そのための意識醸成や広報・啓発活動の実施



(2) 学びの場の充実

- ・子どもの頃からの学校教育での推進
- ・学校教育、家庭教育、社会教育等教育関係者への研修
- ・男女共同参画についての生涯学習の充実



★きょうは何の日？ 10月 人権カレンダー



10月2日 国際非暴力デー

国連は、2007年に第1回目の記念日としました。10月2日は非暴力の哲学と実践の先駆者であるマハトマ・ガンジーの誕生日にもなります。国連総会では、「非暴力デー」は教育や国民意識を高める運動を通して非暴力のメッセージを広めるための機会となるものです。総会において、インドの代表からは、「非暴力は人類に残された最大の力である。それは、人類が発明した最大の破壊兵器よりもさらに強力である」と述べられました。今、世界各地で紛争が起こっていますが、暴力は報復の連鎖を生み出し、命と権利が失われています。今こそ非暴力の理念を広めていく必要があります。